

2025年度業務実績報告書

提出日2026年 1月16日

1. 職名・氏名 教授・奥澤公一

2. 学位 学位 農学、専門分野 生理学、授与機関 東京大学、授与年 1989

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 ・フィールド演習 一年次 ・水族遺伝育種学Ⅰ 二年次 ・水族遺伝育種学Ⅱ 三年次 ・化学Ⅱ 二年次 ・水産増養殖学概論 二年次 ・化学実験 二年次 ・遺伝育種学実験 三年時 ・養殖学実習Ⅱ 三年時 ・養殖インターンシップⅡ 三年次
② 内容・ねらい ・プレゼンテーションの方法を教授する。 ・魚類の育種について解説する。 ・遺伝学の基礎と研究史を習得する。 ・化学反応や酸・塩基の基礎を習得する。 ・メダカを用いて遺伝解析の基礎を学ぶ。 ・東南アジアの養殖について実習と講義で学ぶ。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 ・聴衆を意識したプレゼンテーションを指導した。 ・専門外でも理解できるように、平易な表現を心掛けた。 ・板書を多くしてノートをとることで記憶に定着させるようにした。 ・指名して質問し講義に主体的にかかわれるようにした。 ・中間テストを実施して理解度を把握した。
(2)その他の教育活動
内容 ・夢ナビ（オンデマンド講義およびオンラン研究室訪問）

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
① 著書	
	【 0 本】
② 学術論文（査読あり）	
Miyoshi, Kaho, Tomofumi Yamaguchi, Yuji Fujikura, Yukinori Kazeto, Koichi Okuzawa, and Susumu Uji. "Artificial Induction of Female-to-Male Sex Change in the Leopard Coral Grouper <i>Plectropomus Leopardus</i> Via Intraperitoneal Administration of 17 α -Methyltestosterone and Letrozole." <i>Fisheries Science</i> (2025/02/05 2025). http://dx.doi.org/10.1007/s12562-025-01856-8. Ozaki, Yuichi, Hiroshi Suzuki, Toshiya Yamaguchi, Yukinori Kazeto, Daisuke Izumida, Tomiyoshi Togawa, and Koichi Okuzawa. "Year-Round Long Photoperiod (Ld 16:8) Suppresses Sexual Maturation in Masu Salmon (<i>Oncorhynchus Masou</i>). " <i>Fisheries Science</i> (2025/03/07 2025). http://dx.doi.org/10.1007/s12562-025-01860-y	
	【 2 本】
③ その他論文（査読なし）	
	【 0 本】
④ 学会発表等	
Okuzawa K., Kuroyanagi M., Yoshiura Y., Suetake H., Hosoya S., Kikuchi K., Shiina Y., Kiryu K., Oka T., Seki A., Satoh T., Katahira Y., Matsui K., and Kamimura Y. “Genomic prediction for high growth rate of red seabream.” International Symposium on Genetics in Aquaculture (ISGA XV),ポスター発表, May 2025, Cadiz, Spain	
	【 1 件】
⑤ その他の公表実績	
	【 0 本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
イノベーション創出強化研究推進事業開発研究ステージ 課題番号：04017C1 研究課題名：養殖業の持続性と生産拡大を実現するゲノム選抜育種技術の実装 研究実施期間：令和4年度～令和8年度（5年間）	
(3)特許等取得	

(4)学会活動等
日本水産学会中部支部幹事（令和6年度～7年度）

5. 地域・社会貢献活動

オープンイノベーション研究・実用化推進事業外部アドバイザー（生研支援センター）令和7年4月1日から令和8年3月31日まで オープンイノベーション研究・実用化推進事業基礎研究ステージ基礎重要政策タイプ「新規形態異常防除技術および増肉改善による高収益型ハタ類養殖の構築」に係る技術開発検討会外部専門家（国立研究開発法人水産研究・教育機構）令和7年6月13日～令和8年3月31日まで 令和6年度ウナギ種苗の商業化に向けた大量生産システムの実用化事業検討委員会委員（一般社団法人マリノフォーラム21）令和7年4月9日から令和8年3月23日まで

6. 大学運営への参画

(1)補職
(2)委員会・チーム活動
入試制度検討委員
(3)学内行事への参加
オープンキャンパス対応、8月3日かつみキャンパス
(4)その他、自発的活動など